

システム開発プロジェクトにおけるメンバーの多様性を活かすチームビルディング実践講座 (4119063)

システム開発プロジェクトにおけるメンバーの多様性を活かすチームビルディング実践講座
～チーム運営に必要な知識と技術

人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、ネゴシエーションのプロセスについて体験学習を通して習得します。

開催日時	2019年7月23日(火) 10:00-17:00
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 業務遂行スキル ヒューマンスキル
DXリテラシー	Mind(マインド・スタンス)：新たな価値を生み出す基礎としてのマインド・スタンス
講師	永谷裕子 氏 (株式会社アスカプランニング 代表取締役社長) PMP、MBA、工学博士 北海道大学大学院非常勤講師 グローバル・プロジェクトマネジメントのコンサルタント、 研修講師に従事
参加費	J U A S 会員/ITC：33,000円 一般：42,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	これからシステム開発のチームを運営される方 中級
開催形式	講義、グループ演習
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

<<参加者の声>>

- ・講師の話が経験にも基づいていたので、楽しく分かりやすく学ぶことができた (医療品製造業)
- ・チームで仕事をする上での基本を再確認できた (住宅製造業)
- ・講義から実践まで自分の中に落とし込みやすい内容だった (食品製造業系情報システム子会社)

現代のITプロジェクトは、正社員、男性・女性、派遣社員、熟練者と若者、外国人などの多様性チームで推進されています。このような混成チームでの効果的なチームビルディングには、リーダーシップ・スキルはもとより、ファシリテーション、ネゴシエーション、メンタリングなど様々なスキル (人間術) が要求されます。

本セミナーでは、人間術の基礎となるコミュニケーションのメカニズムを理解し、その応用であるリーダーシップ、ファシリテーション、ネゴシエーションのプロセスについて体験学習を通して習得します。

<<研修目的>>

1. コミュニケーションのメカニズムを理解する
2. 多様性チームを牽引するために必要な5つのリーダーシップ・スタイルを理解する
3. ファシリテーション、ネゴシエーション、メンタリングのプロセスと実践方法を習得する

<<内容>> ※内容は変更する場合がございます。

1. 今のITプロジェクトチームの多様性の背景

- ・チームに潜む異文化とは？
- ・チームとは？
- ・多様性チームの強み
- ・コミュニケーションのメカニズム
- ・ステークホルダーとのコミュニケーション
- ・プロジェクト・コミュニケーション・マネジメントのルールとツール

2. 多様性チームの運営に求められる5つのリーダーシップスタイル

リーダー

- ・リーダーシップとは？
- ・リーダーシップとチームメンバーの個人差の特定

マネージャー

- ・プロジェクトマネジメント(PMBOKガイド)の知識と実践

ファシリテーター

- ・ファシリテーションとは？
- ・ファシリテーションプロセス

メンター

- ・効果的なメンタリングとは？

ネゴシエーター

3. コンフリクトマネジメントと交渉術

- ・コンフリクトマネジメントスタイル
- ・コンフリクトマネジメントと交渉術
- ・説得から納得へ

<演習1> リーダーシップスタイルのケーススタディ

- ・ファシリテーションで問題解決案を探ろう !
- ・チーム発表

<演習2> 交渉の実践 ロールプレイをしてみよう！

<質疑応答>